

# 会 議 議 事 録

1 会議名	第2回長岡戦災資料館企画運営検討委員会
2 開催日時	平成30年2月22日（木曜日）午後4時～午後5時
3 開催場所	長岡戦災資料館3階学習室
4 出席者名	委員会…大宮委員、金子委員、小林委員、桜井委員、中田委員、那須委員、藤井委員、山村委員 以上8人 事務局…棚橋課長、青柳課長補佐、若木館長、古田島顧問、星アドバイザー、角屋係長、小林主査、中野主事 以上8人
5 議 題	(1) 平成29年度事業報告について (2) 平成30年度事業計画について (3) 戦災資料館の開館時間の変更について (4) その他
6 審議結果の概要	議題(1)、(2)、(3)についてはそれぞれ事務局から説明した後、委員の意見交換を行った。その結果、事務局原案どおり承認を得た。
7 審議の内容	
(1) 開 会	事務局の青柳課長補佐が開会を宣言した。
(2) あいさつ	第2回委員会の開催にあたり、棚橋課長があいさつを述べた。
(3) 平成29年度 事業報告について	事務局の角屋係長が、別添資料1「平成29年度の事業実績について」に基づき説明を行った。 事務局の資料のとおり、承認された。

<p>(5) 平成30年度事業計画（案）について</p>	<p>事務局の角屋係長が、別添資料2「平成30年度の事業計画（案）について」に基づき説明を行った。</p> <p>事務局の資料のとおり、承認された。</p> <p>主な意見は次のとおり。</p> <p>委員A) 全国の資料館とのやりとりはあるのか。</p> <p>事務局) 岡山、愛知、静岡の資料館とは連絡を取り合っている。</p> <p>市民と行政が協働で運営を行っている施設は少なく、長岡市を訪ねて、モデルとしている施設もある。</p> <p>委員B) これからは連携をとり、付き合いを深めていくことが大事である。</p> <p>事務局) 来月上旬に姫路市の資料館が見学に来る予定である。</p> <p>委員C) 「みちこのいのち」を見せてもらったが、その後変わったことはあるか。</p> <p>事務局) 今後は公演用に大きいサイズで印刷をし、活用することを検討している。</p> <p>委員D) 研修旅行で埼玉県に行った。以前にも行ったことがある施設であったが、記憶が薄れてしまっている。何度も見学することで学習が深まると考える。</p>
<p>(6) その他</p>	<p>その他の事項について、主な意見は次のとおり。</p> <p>委員E) 8月1日の「前夜祭」という名称を変更するため、長岡まつり統括本部会議で諮っていたが、市民の意見を聞こうということで現段階では新たな名称は決まっていない。2月中に決める予定である。ぜひ市民の方から声をあげてほしい。</p> <p>委員F) 「前夜祭」という名称を不適切と感じる人は少ないが、関心がない人が多いから名称を変更しなくてもいいというのはだめだと伝えた。</p> <p>委員G) 「前夜祭」という名称が当たり前のように使われているが、名称が変わることで平和の尊さを学べる糸口となり、次代の人たちにとってはとてもいい話である。</p> <p>委員H) すばらしい取り組みである。</p> <p>8月1日の慰霊の花火についても関心が薄い人が多い。名称が変わることで意識も変わってくると思う。</p> <p>事務局) 全国の資料館との関わりの補足として、毎年8月に開催される空襲の研究者や、全国の資料館の館長たちが参加する全国連絡会議に参加をし、情報収集や意見交換を行っている。</p> <p>その後発言はなかったので、議事を終了した。</p>
<p>8 会議資料</p>	<p>別添のとおり</p>